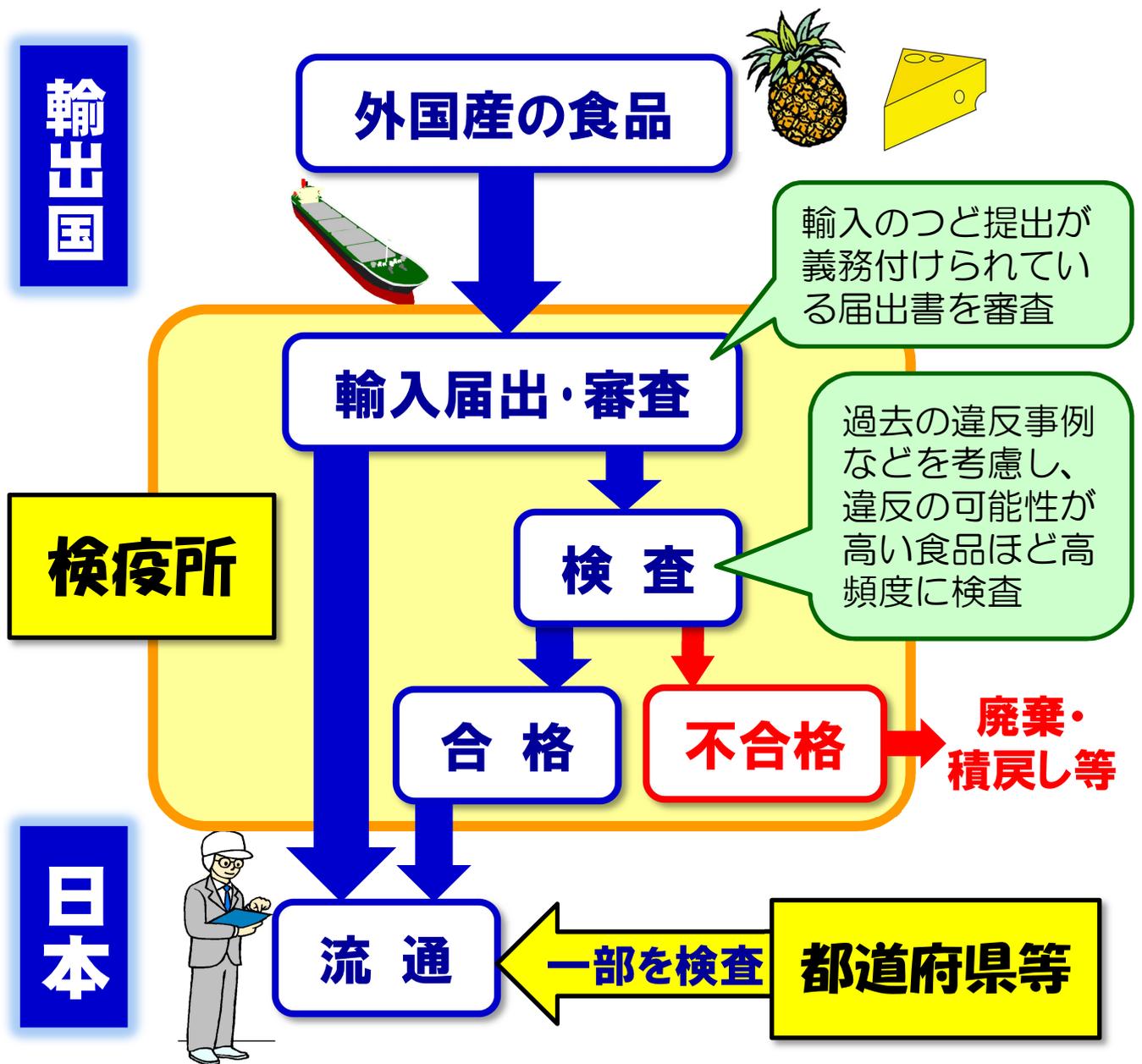


輸入食品の安全確保体制

日本は年間 3000 万トン以上の食品を輸入しています。(自給率:約4割)※カロリーベース

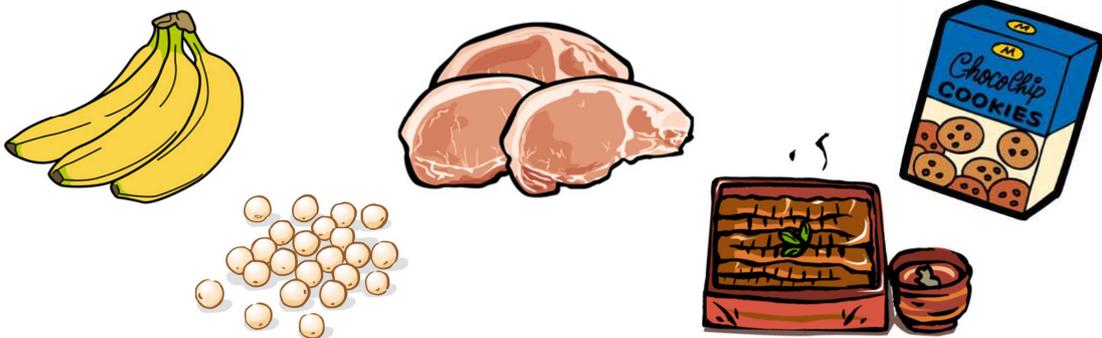
輸入食品の安全性を確保するため、全国の検疫所などで輸入食品の監視・検査を行っています。





何件くらい輸入食品を検査しているの？

- 検疫所によるモニタリング検査として、今年度は農畜水産物・加工食品など **94,000 件**が計画されています。
- また、違反の可能性が高い食品について検疫所が輸入者に検査を命じたい、都道府県等が流通後の輸入食品を抜き打ちで検査しています。（新潟県では今年度約 100 件）



どんな項目を検査しているの？

残留農薬、抗生物質、添加物、病原微生物、カビ毒、遺伝子組換え、放射線照射などの項目が検査されています。